

1. 出席確認

出席は、41団体確認できた。

硬式野球、建築サークル、takeoff が欠席

バドミントン部は遅刻。

5月 定例会 出席

系統	No.	団体名	出席	遅刻	退席
体育系	1	空手道部	☒	☐	☒
	2	弓道部	☒	☐	☒
	3	剣道部	☒	☐	☒
	4	硬式テニス部	☒	☐	☒
	5	硬式野球部	☐	☐	☐
	6	サッカー部	☒	☐	☒
	7	水泳部	☒	☐	☒
	8	卓球部	☒	☐	☒
	9	トライアスロン部	☒	☐	☒
	10	波のり部	☒	☐	☒
	11	軟式野球部	☒	☐	☒
	12	バスケットボール部	☒	☐	☒
	13	バドミントン部	☐	☒	☒
	14	バレーボール部	☒	☐	☒
	15	フットサル部	☒	☐	☒
	16	モータースポーツクラブ	☒	☐	☒
	17	ラグビー部	☒	☐	☒
	18	留学生スポーツクラブ	☒	☐	☒
	19	ソフトテニス部	☒	☐	☒
執行系	20	学友会	☒	☐	☒
	21	総部会	☒	☐	☒
	22	技科大祭実行委員会	☒	☐	☒

文化系	No.	団体名	出席	遅刻	退席
	23	アナログゲーム倶楽部	☒	☐	☒
	24	アニメーション&コミック研究会	☒	☐	☒
	25	おちゃのかい	☒	☐	☒
	26	競技麻雀部	☒	☐	☒
	27	軽音楽部 D7sus4	☒	☐	☒
	28	国際交流クラブ	☒	☐	☒
	29	コンピュータクラブ	☒	☐	☒
	30	自動車研究部	☒	☐	☒
	31	JAZZ研究会	☒	☐	☒
	32	吹奏楽部	☒	☐	☒
	33	総合文化部	☒	☐	☒
	34	ダンスサークル gille workers	☒	☐	☒
	35	TUTものづくりサークル	☒	☐	☒
	36	豊橋建築サークルTYACC	☐	☐	☐
	37	豊橋日曜学校	☒	☐	☒
	38	二輪部	☒	☐	☒
	39	ボランティア部	☒	☐	☒
	40	模型部(TuT)	☒	☐	☒
	41	ロボコン同好会	☒	☐	☒
42	Take Off	☐	☐	☐	
43	カーボンニュートラル部	☒	☐	☒	
44	写真部	☒	☐	☒	
45	音楽技術部	☒	☐	☒	

出席団体数

40

退席団体数

41

2. 学生会からのお知らせ

2.1 課外活動団体更新届の提出について

[注意事項]

- ・提出期限：2026年5月25日（月）17時まで

※期限までに提出のない団体は、課外活動団体から外される

- ・部員数：10名以上
- ・顧問教員：講師以上の先生に依頼（講師、准教授、教授）
- ・課外活動共用施設・体育施設・クラブハウス、倉庫等

→長期使用願の提出

- ・部室・倉庫等の鍵の確認（課外活動団体更新届提出時）、学生課から鍵の貸出を受けている団体は、鍵を持参

○加入者名簿について

＼2026年度より、紙様式からフォーム回答に変更／

〈手順〉

①部員希望者に上記 Google form の回答を依頼。（各団体で公開設定・回答 URL 確認後）

〈回答用 URL を部長 ▷ 部員希望者へ送付〉→〈回答を集める〉

※回答は大学アカウントから各団体 1 人につき 1 回に限り。(回答の編集は可能)

※設定は変えない、不具合がある場合は連絡

②集めた回答を Spreadsheet へ変換↓

https://drive.google.com/file/d/1K_GUg6d3wxS_YqdWzD_PY-yK7ZNjaC0Y/view?usp=drive_link

③集まった回答に漏れ・誤りがあれば、回答者に再度回答を依頼し修正。

④漏れ・誤りがないことを確認し、加入者名簿 (Spread sheet) の最終版が完成したら学生係へメール連絡。

※〆切：5 月 22 日(金)17:00

⑤メール連絡受け取り次第、Google form における部長の編集権限および回答の公開も一時締め切、また新たに部員が入るときには連絡する

※虚偽の報告 (名義貸し等) があった場合、団体の活動停止や総部会等の各種予算の返還。

○長期使用願について

使用日時は

2026 年 4 月 1 日(水) 8:30

～2027 年 3 月 31 日(水)22:00 と記入

2.2 東国体の保険加入について

○スポーツ安全保険

1 人あたり 1 年で 2,000 円。

各団体で加入手続き

<http://www.sportsanzen.org/>

※5 月 14 日 (木) までに加入

補償内容：団体での活動中、団体活動への往復中における、傷害、賠償責任、突然死葬祭費用補償

※東国体参加団体で未提出の団体は必ず提出

※団体員名簿をプリントアウトして提出

※過去に、東国体競技中に大けがを負い、スポーツ安全保険に入っていたため保険金が支払われた例あり

※東国体参加団体ではない団体も、文化活動も含めた幅広い課外活動について 1 年間補償されますので、加入についてご検討ください。

※他の保険に加入している場合は別途相談

2.3 東国体の保険加入について

東国体へ参加の団体は、第 3 回選手名簿を試合日の前々日まで (要注意) に学生係へ

※競技によっては、運営に支障をきたすケースもあり。第3回は、やむを得ない場合のみ

※提出方法

①第2回選手名簿を訂正（追加は赤、削除は取り消し線で）学生課へ提出済みの名簿を加筆修正

②訂正した選手名簿を学生課にメールで提出。

※変更がある場合は、競技当番校の学生にも直接、名簿の変更があることを事前に伝える

2.4 課外活動団体活性化経費について

2026年度も課外活動団体を応援するため、活性化経費の募集を行う予定です。申請をする団体は準備（見積書・カタログ等）

対 象：課外活動の活性化に必要な高額物品、消耗品旅費（公共交通機関利用時）、講師謝金など

提出期限：2026年6月19日（金）17：00（予定）

提出先：学生課学生係

提出方法：紙ベース OR データ

採血結果：7月中旬

申請にあたっての注意

- ・物品の購入は、大学との取引がある業者であること
Amazon、楽天などの通販サイトからの購入ができませんので、メーカーのHPで商品名（型番）、定価（販売価格）等がわかる資料で申請
- ・立替払いは認められない
- ・モノタロウ、アスクルのWebサイトの商品は購入可
- ・楽器類は、「オリエント楽器」、スポーツ用品は、「牛田スポーツ」「オオタスポーツ」との取引のみ
- ・見積書とカタログを必ず添付

2.5 入試における学内での課外活動禁止

○6/26（金）13：00～・・・A棟、A1棟、A2棟、B棟2階（B3入試準備のため ※立入禁止）

○6/27（土）終日

（B3入試のため）

※全ての施設が使用禁止

※学内全体音出し禁止 ※学内での課外活動禁止

2.6 熱中症について

学生課で体育館の冷凍庫に保冷剤、氷を常備。熱中症対策に

各サークルで冷凍庫を利用していただいても問題ないが、1 団体が冷凍庫を独占しないよう協力する。マナーを守って利用すること。

また、冷水器も設置していますので、熱中症対策に使用可

- ・ <温度 31 度以上>または<嚴重警戒以上>表示の場合は、利用を中止すること
- ・ 休み明けは激しい運動をしない
- ・ 体調が悪いときは無理をしない
- ・ 異常を感じたらすぐに申し出る

2.7 体育館の使用について

- ・ 体育館の下駄箱には、私物（靴等）を置きっぱなしで放置しない
- ・ 常時、下駄箱に設置しているのは、学生課のスリッパ（来客用）のみ。守れない場合は、下駄箱の撤去も検討せざるを得なくなります。ご注意ください。

3. 技科大実行委員会からの連絡

- ・ 10/10、10/11 で開催
- ・ 基金室、クラウドファンディング
- ・ 技科大祭の模擬店について（予定）
 - 屋外で店舗増加
 - 遊戯系の模擬店を増やしたい
 - コンセプト；全国ご当地グルメ模擬店

4. 次期総部会役員について

規約の改定について

立候補制を残すことは基本的に賛成が得られている

1 つの団体が何度も役員を出す→1 つの団体が何度も役員選出するのは負担的にも公平性という点でも問題がある

予算額が多いところが責任を持つ or 人数が多いところから出す

→ 役員の多様性の面から問題がある

→ 毎年同じところから出すことになるかも予算額を増やす

→ 団体によってほしい額に差がある中で効果があるか不明

→ お金欲しさでやる団体がいるかもしれない

→ 執行系の団体が役員になったらどうするのか

- ・ 一方で役員数が足りない状態で運営するのは難しい

提案 ランダム選出

今まで通り立候補者を募る

→立候補者から基本的には選ぶという文言を入れることでランダム選出をできる
限りしないようにする

2. 立候補者が足りない場合は直近3年で役員を出していない団体にランダムで
推薦の義務を課す

→同じところから何度も出なくていいようにする=負担が集中するのを防ぐ

利点

ランダムで決めるため、公平性がある

負担が分散しやすい

懸念点

元々定例会の参加率の悪い団体に当たったときに運営が難しくなる可能性がある
ある→これは他の推薦義務系の案も同じといえれば同じ

負担が増える団体がランダムで生まれる→推薦義務系の案も同じ

モチベの問題→現状の役員もほとんどが推薦義務を課された団体から出ている
ため問題がないと考える

団体への負担の強制 → これについてはどの推薦を義務化する案でも同じ

また、立候補の呼びかけをこれまでよりも強化することでも対処する予定です

提案 学年制限はないことを規約に書く

規約中に学年の制限の文言はないが、B1/B2は役員になれないなどの
うわさがある

学年制限がないことを明文化し、立候補の間口を広げる

利点

立候補者が増える可能性が高い

B1/B2などが数年間に渡って役員になってくれれば引継ぎがしやすく、総
部会でできることを増やしやすい

懸念点

ずっと同じ人が役員を続けることになるかも → 同じ人が役員を続ける

デメリットは本人の負担以外にはないはず、立候補制なので立候補しなければ負担の
問題はない

落としどころ案

各団体の代表がなれることを規約に書く ← 確定

学年の制限がないことを規約に書く ← 今回の意見収集次第

予算額増額/人数が多いところから/ランダム選出

のいずれか1~2個を規約に書く

今回の意見収集次第ですが、ランダム選出を規約に書く方向で進めたいと考えている

正式な方針は6/8以降に

来月の定例会で規約改定の決をとりたい

どういう文で規約に追加するかは6月の中旬に案を出す

6月の定例会で質疑応答をした後に決をとる

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfzaNnOzUuzDc55K87a8balrDz-A0dETfHczd44_C9VOfpZXg/viewform?usp=publish-editor

次回定例会(予定)

日程 6/24(水) 18:10~

場所 A-101